



第4回小金井マスターズ、猛暑のなかで熱戦！（7月19日）

瀧沢政視君（4組）みごと優勝する

うだるような盛夏のこの時期、上田高校同窓生が名門コース小金井カントリークラブ（小平市）に集まりコンペを始めて、今回で4回目を数える。

同CCメンバーの黒澤博身さん（60期）と関東同窓会前会長の白井透さん（60）が中心で主催される60期主体のコンペである。

評判を聞きつけ、60期以外の同窓生や関東以外からも参加者も集まり、今回は8期31名の盛会となった。65期からは上原昇（2組）、丸山暢久（4）、瀧沢政視（4）、森則雄（5）の4名がエントリーしている。

スタート前、Dr.黒澤からしっかり水分補給をするよう注意をうけ熱戦開始。後半はあまりの暑さで、皆さんフラフラ状態ではあったが、何とか完走したのはさすがであった。

結果、65期のエース瀧沢君が見事に優勝を飾る。（スコアは48, 41=89、ハンディ18.0でネット71.0）、準優勝は高梨芳男さん（64期）がグロス84（ネット72）、3位に同窓会ゴルフ同好会幹事を務める65期上原がグロス90（ネット73.2）で入賞。丸山君はグロス95で10位、森君は21位（グロス86だがハンディに恵まれず）であった。

ベストグロは上田から参加の小金登輝郎さん（60期）が82で獲得。

優勝した瀧沢君の弁「大叩きした箇所がすべて隠しホールとなり、ダブルペリア方式のお蔭で優勝できました。」運も実力のうちとはよく云われることである。



また来年も行われる予定なので、同期ゴルフマスター諸氏も是非参加ください。

（2012年7月21日、上原記）

[写真説明]

スタート前の集合写真